

【オーストラリア姉妹都市ブルーマウンテンズ市派遣 報告書】

入江 麻衣子

姉妹都市のブルーマウンテンズ市に6日間滞在させて頂きました。

[1日目] シドニー空港に到着後、ホストファミリーのロジャーさんとマーガレットさんに迎えて頂き、ウェストミード病院の大きな敷地内にあるケアフライト社の拠点ツアー、その後フェザーデールワイルドライフパークという動物園に行きました。

[2日目] マーガレットさんと三木さんのホストファミリーのリンジーさんにシドニー観光に連れて行って頂きました。



[3日目] この日は土曜日で早朝からパークランに参加しました。毎週土曜日の朝7時より5kmのパークランが開催されているそうです。この日は地元の方々約80名が参加されており一緒に走らせて頂きました。パークランは世界各国共通で開催されており記録も残るので、日本でもパークランがあったらいいのにな。と思いました。

[4日目] 25kmのトレイルランに参加しました。当初はウッドフォードグレンブルッククラシックランという大会に参加予定でしたが今年は別日開催になり、同じコースを地元の方々と一緒に走らせて頂きました。トレイルランは初めてだったので不安もありましたが、2017年の三田国際マスターズマラソンにブルーマウンテンズ市から派遣選手で来られていた女性ランナーの方が一緒に走ってくださり無事に完走することができました。コースは石がゴロゴロころがっている山道で、アップダウンも激しく、三田マラソンに似たジェットコースターのようなコースでした。壮大な国立公園なので景色も良く最初から最後まで気持ちよく、そして楽しんで走ることができました。今回は残念ながら走れなかったウッドフォードグレンブルッククラシックランはととても大きな大会とのことで、いつか走りに行きたいと思います。



〔5日目〕ブルーマウンテンズ観光。オーストラリア国内でも人気だという有名なスリージスターズや地元の人しか知らないような絶景スポットに連れて行って頂きました。世界遺産のブルーマウンテンズは、壮大でとても美しく、その景色に大変魅了されました。

〔6日目〕ホストファミリーのロジャーさんとマーガレットさんと過ごし、夜の便で帰国しました。

ブルーマウンテンズ市で出会った方々はとても優しく親切で、そしてホスピタリティあふれる素敵な方々ばかりでした。ブルーマウンテンズ市の各所に行った際に現地の方とお話しするとほとんどの方が三田市を知っており、歓迎のお言葉を頂いたり、三田は素敵な場所と仰って頂くことが何回もありました。今回の滞在で三田市とブルーマウンテンズ市が姉妹都市として友好関係を築いていることを知り、今後私も三田市民として国際交流に関わっていきたいと思いました。

今回の派遣でとても貴重な経験をさせて頂き関係者の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も三田市と姉妹都市とがよりよい関係を築いていけることを願っております。



派遣選手としてホームステイを体験して

三木 良紀

平成30年6月20日から27日まで、派遣選手としてブルーマウンテンズ市へホームステイに行ってきました。

21日の早朝、シドニーに到着すると、空港でマーガレットさんとロジャーさんご夫妻が笑顔で出迎えて下さいました。早速、車で昼食に連れて行って下さり、シドニー市内にある歴史あるドクターヘリの発着する施設も見学させていただきました。また動物園へも連れて行って下さり、オーストラリアでしか見られない、コアラやワラビーなどの動物を色々見ることができました。



そして、いよいよホームステイ先へ。ブルーマウンテンズ市は都会から離れた郊外ですが、アシュビーさんの家は更に奥の自然に囲まれた環境にありました。ご主人のリンジー・アシュビーさんが出迎えて下さって、奥様のジリアンさんが仕事から帰られ、これからお世話になりますとご挨拶しました。

2日目は朝からシドニーを案内して下さいました。ウッドフォード駅から電車でシドニーのセントラル駅へ。そこから歩いてシドニーの様々なスポットを回る10キロのコースでした。皆さんランナーだけあってどんどんスピーディーなウォークで歩いていかれるので、息子は大丈夫ですが私は付いていくのに必死でした。でもシドニーの有名な場所を見せていただけて、素晴らしい思い出になりました。

3日目、ローソンパークランというランニングの記録会のようなイベントに参加しました。ローソンにある公園に朝早く集まって、公園のコースを走ってタイムを競うものです。水の流れる小川もあったようで、トレイルランのようなものかもしれません。その後カフェに立ち寄り、参加した皆さんが集まった朝食はとっても美味しく、皆さんもわいわいおしゃべりしながら楽しいひと時を過ごすことができました。そしてこの日は、ご夫婦が日本料理が大好きとのことで、日本の食事を作ってほしいと頼まれ、お昼からスーパーへ食材を買いに一緒に行きました。果物が日本よりも安くて、ヨーグルトの種類はびっくりするくらい沢山ありました。日本料理としては、お醤油と味噌を使ってみようと考え、醤油ベースの焼うどんとお味噌汁、サラダにしました。とっても美味しいと喜んで下さって有り難かったです。



4日目、この日行われるはずだった「ウッドフォード・グレンブルック・クラシックラン」が別の日に変更になったとのことで、代わりに同じコースを走るイベントが開催され参加させていただきました。25キロの上り下りのあるクロスカンントリーです。当日朝集まった時に、マーガレットさんから伴走のハンドさんを紹介され、彼と一緒に走ることができてとても心強かったです。



ゴールした後、皆さんとカフェで集まって美味しいブランチをいただきました。お天気も良く、走った後の食事はみなさんの表情はとても清々しくて素敵でした。

その日の夜、ブルーマウンテンズ市の国際交流センターの方主催の交流会にお招きいただきました。会長のコリーンさんをはじめ、現地の皆さんが明るく話しかけて下さいました。そしてメダルとジャケットをプレゼントしていただき、宝物となりました。



5日目、ブルーマウンテンズ市を1日観光に連れて行って下さいました。大自然の雄大な景色ばかりで、圧倒されました。有名なスリーシスターズを実際に観ることが出来て感激でした。どこに行っても、リンジーさんが一つ一つ説明して下さい、何でもご存じでびっくりするくらいでした。

夕食はリンジーさんとジリアンさんがレストランへ連れて行って下さいました。リンジーさんは日本語の「月」を覚えて下さってよく月を見ながら仰っていたのを思い出します。

6日目、最後の日でしたが、奥様のジリアンさんは朝から仕事に出かけられるとのことで、お世話になった御礼を言って、お別れの挨拶をしました。ご夫婦からプレゼントまでいただき、ほんとに色々気遣って下さいました。少し時間があると、リンジーさんが家のお庭や近くを散策に連れて行って下さり、オーストラリアの珍しい植物や木を一つ一つ教えて下さいました。中でも『ボトムブラッシュ』という植物がとても印象に残りました。

空港まで見送って下さって、最後のお別れの時は本当に感謝の気持ちがあふれ出てしまいました。2人でお世話になったことも感謝していますし、色々な面で、私たちに親切にして下さり、笑顔を忘れずに前向きに生きていくといい事があるよ教えて下さったリンジーさんとジリアンさん。またいつか必ず、再会したいです。シドニーマラソンにも出られるように、また夢を持って頑張りたいと思います。

このような素晴らしい体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

(代筆 母)

